

笑顔かがやく光っ子

みんなで育てる光っ子

# 学校便り

第296号  
平成24年4月6日

練馬区立光が丘第八小学校  
校長 鈴木 隆志

## 笑顔輝く光っ子、みんなで育てる光っ子

校長 鈴木 隆志

### ◆さまさまのこと思い出す 桜かな（松尾芭蕉）

ようやく校庭のプロムナードの桜も咲き始めました。今年は遅い春でした。桜の花を愛でながら、何を思い出すのでしょうか。卒業生のこと、職員のこと、昨年3月11日の東日本大震災のこと・・・。

新学期を迎え、子供たちは希望に胸を膨らませ、笑顔で登校してきました。本日、新1年生38名と2名の転入生を迎え、全校児童232名で平成24年度がスタートしました。

光が丘第八小学校の使命は、「子供のためにある」「何よりも安全が優先する」「創造的に義務教育を実践する公立小学校である」「生涯学習の基礎づくりをるところである」と、とらえています。そのために、「手間隙を惜しまず」「丁寧に」「心を込めて」「時間をかけて」「じっくりと」「愛情を込めて」教育活動を進めます。

本校では、「すすんで学ぶ子供」・「仲良く助け合う子供」・「健康で明るい子供」を教育目標とし、それぞれの目標について、子供たちの具体的な姿として達成できるよう指導してまいります。

学校や学級の中で、子供たちのよさや可能性が認められ、人と人との豊かなかかわり合いがあり、安全で、明るく、楽しく、生き生きとした学校、職員の個性や能力が十分に発揮され、互いに切磋琢磨し、やりがいと誇りのもてる学校、そして、地域から信頼され、地域と交流し、地域と共に歩む学校を目指し、「笑顔輝く光っ子」のため、「チーム八小・みんなで育てる光っ子」を合い言葉にして、職員一同、心を一つにして、教育を進めてまいります。

今年度も、保護者、地域の皆様の御支援、御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。